



この先円安は続くのか

今井 雅人

# 5月時点での予想

- 円が主役に、ドルが脇役に
- ドル相場は当面材料難から綱引きが続く
- 金利差を背景とした円安相場が続く可能性高い

ユーロ円	153円	
ポンド円	175円	
豪ドル円	93円	
メキシコペソ円	8円	へ

# 今後の展開

- 方向感のなくなる2カ月
- 年後半に向けて方向感を探る2カ月だが、金利差があるため、どちらかと言えば円安がまだ続く可能性高い

# 円安が転換するための3要因

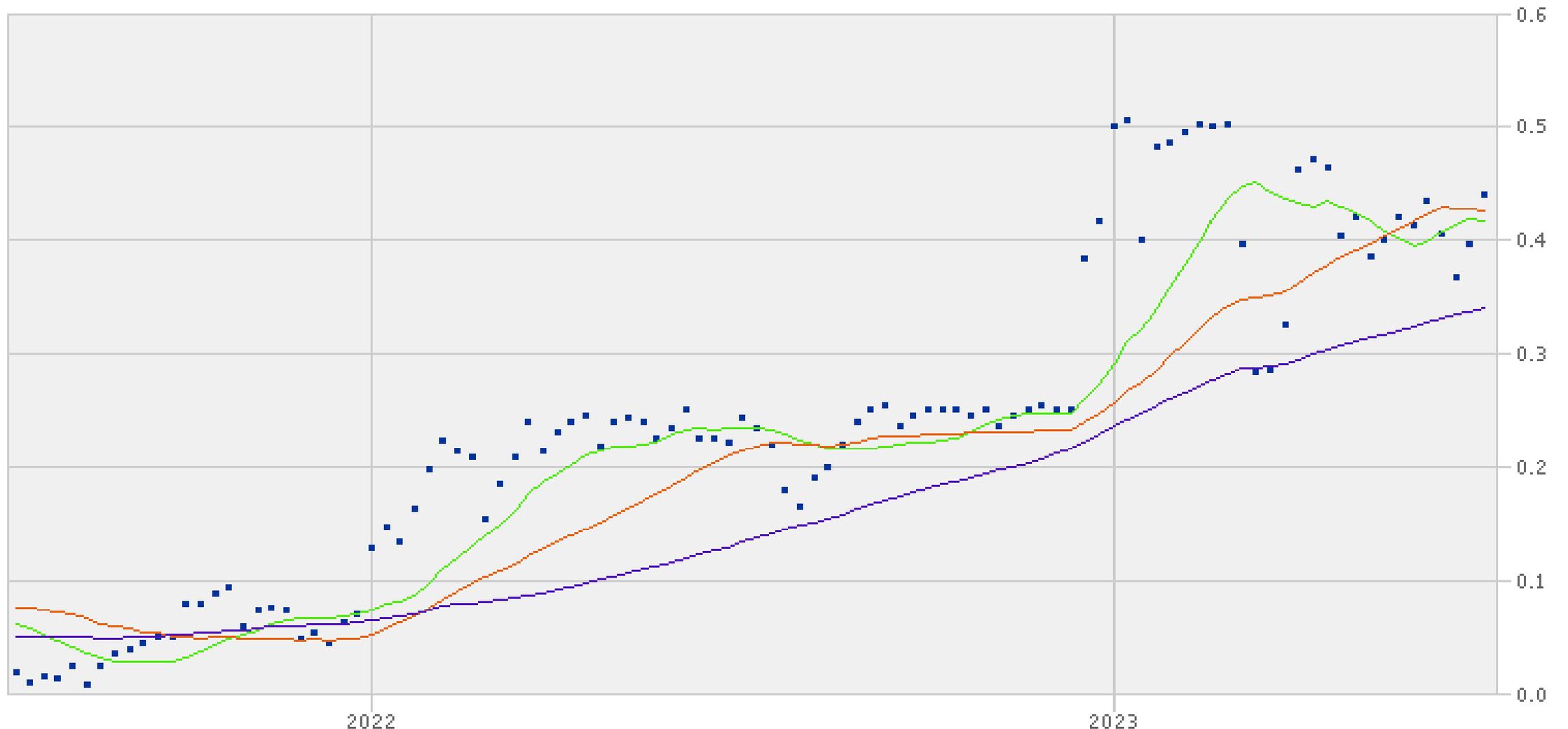
1. 日銀が政策変更を行う
2. 日本以外の国に利下げ観測が出始める
3. 地政学リスクなどリスクオフ事案が発生する

# 1. 日銀の金融政策変更の可能性

- 現時点では可能性ほぼなし。
- このまま、日銀は現在の政策を年内継続する公算

- 先行きの物価見通しなどを踏まえると、現在の金融緩和を継続することが適当。
- 2%の「物価安定の目標」を持続的・安定的に実現するためには、コスト・プッシュによる物価上昇ではなく、賃金上昇を伴う物価上昇が必要である。
- 企業の賃金・価格設定行動など、ようやく訪れた日本経済の変化の芽を、金融緩和を継続することで、大切に育てていくべきである。
- 本年の春季労使交渉では約30年振りの賃上げ率となっている。2%の「物価安定の目標」を持続的・安定的に実現するためには、現在の金融緩和の継続を通じて、こうした賃上げのモメンタムを支え続けることが重要である。
- 中小企業の多くは、価格転嫁継続や輸出拡大等により、賃上げや投資への意欲を高めつつあり、これに水を差すような政策修正は時期尚早である。
- 物価の先行きの不確実性は高まっているが、中期的な下方リスクは依然大きいと考えられる。副作用に留意しつつ、金融緩和を続けることが適切である。
- 拙速な政策転換によって目標達成の機会を逃すリスクは大きく、引き続き、粘り強く金融緩和を続けることが重要である。ただし、欧米のように、わが国も物価上昇の持続性を過小評価している可能性も否定できないため、十分に注意する必要がある。
- イールドカーブの歪みの解消が進んだほか、市場機能に改善もみられており、イールドカーブ・コントロールの運用を見直す必要はないと考える。

# YCC見直しに緊急性なし



単純移動平均 (13週) 単純移動平均 (26週) 単純移動平均 (52週)

(出典：楽天証券)

# 日経平均株価



単純移動平均 (13週) 単純移動平均 (26週) 単純移動平均 (52週)

(出典：楽天証券)

## 2.日本以外の国の利下げの可能性

- 今のところ、どの国も利下げの見通しはない。
- 今後CPIが急速に低下すれば、可能性は高まる
- あるとすればEUか、FRBが最初ではないか？

# 各国の中央銀行金融政策（1）

**FRB** 6月のFOMCで金利据え置き 7月に再利上げか  
FFレート 5.00 – 5.25%

---

**ECB** 利上げ継続 政策金利4.00%  
CPI 5.5% ピークは10.7% (22/9)

---

**BOE** 予想外の0.5%利上げ 政策金利5.0%  
CPIが8.5%と異常に高い

# 各国の中央銀行金融政策（2）

**BOC 再利上げ 4.75%**

---

**RBA 金利据え置き→利上げ→据え置き 4.1%**

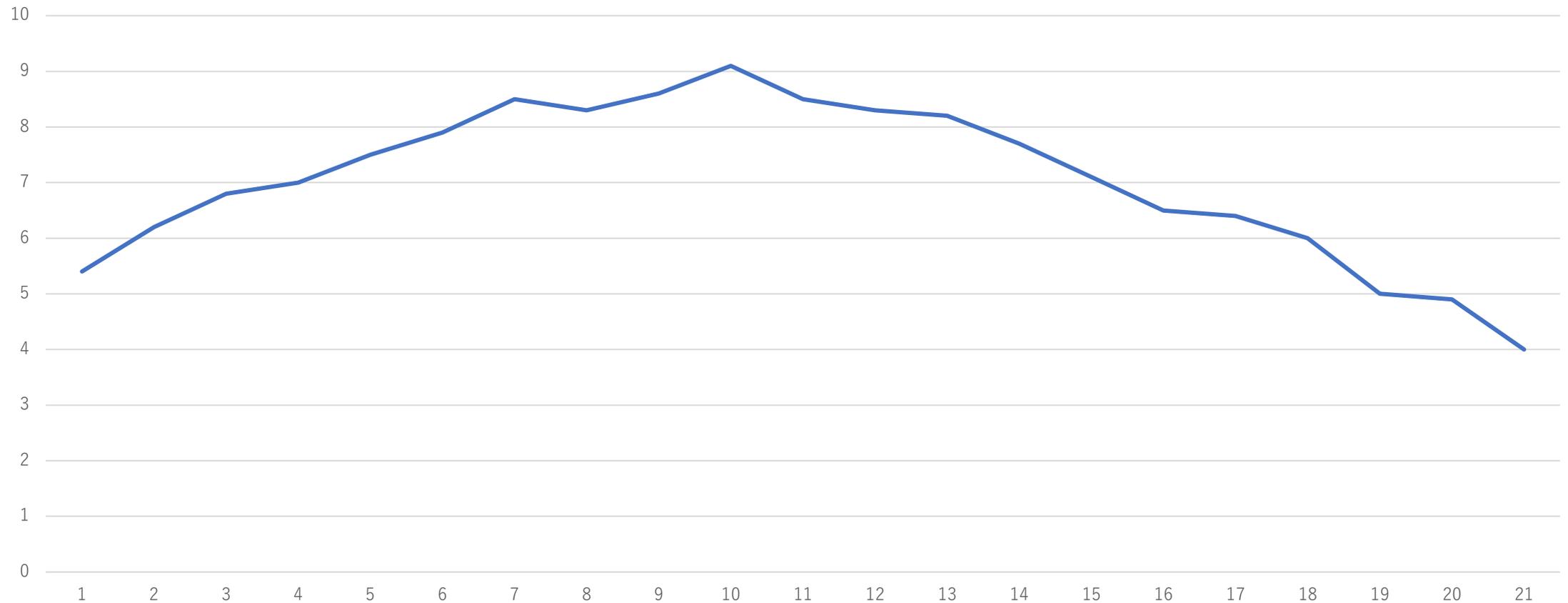
---

**RBNZ 5月利上げ 政策金利5.5% 今後は据え置き**

---

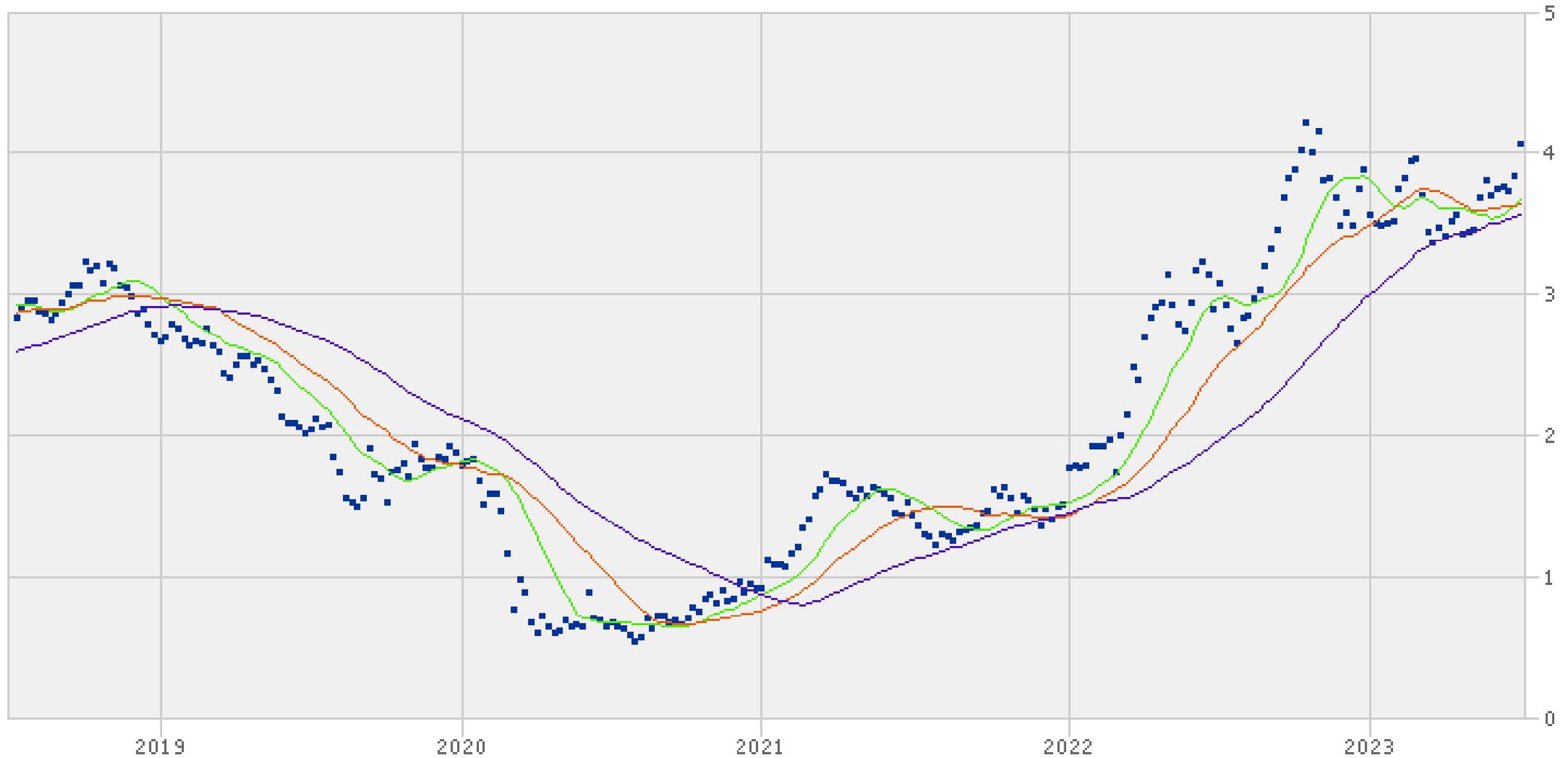
**BOM 当面金利据え置き 11.25%**

# 米消費者物価指数



(出典：米労働省より筆者作成)

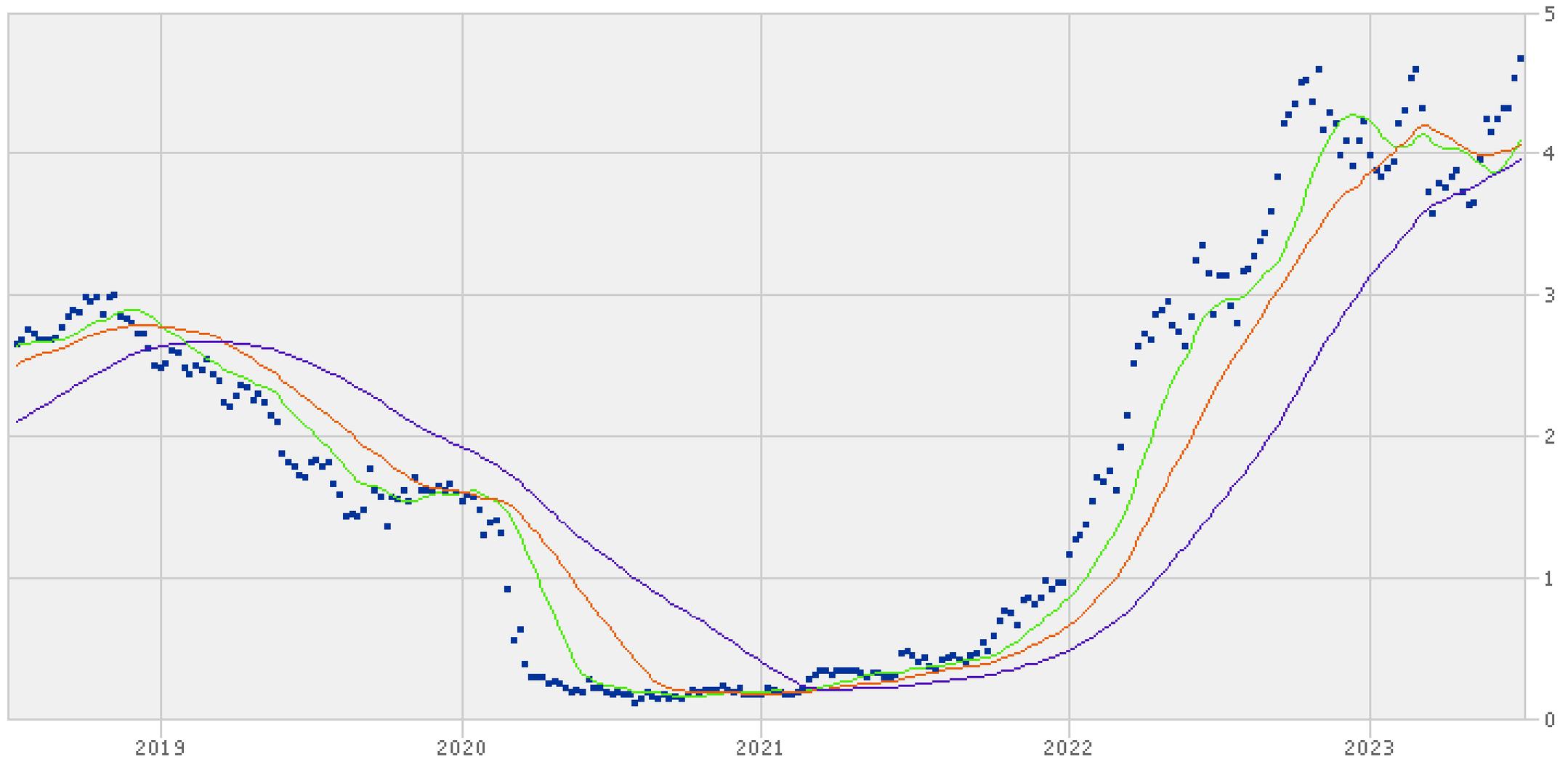
# 米国10年国債



単純移動平均 (13週) 単純移動平均 (26週) 単純移動平均 (52週)

(出典：楽天証券)

# 米国3年国債



単純移動平均 (13週) 単純移動平均 (26週) 単純移動平均 (52週)

(出典：楽天証券)

# NYダウ平均



単純移動平均 (13週)   単純移動平均 (26週)   単純移動平均 (52週)

(出典：楽天証券)

# WTI



単純移動平均 (13週) 単純移動平均 (26週) 単純移動平均 (52週)

(出典：楽天証券)

# COMEX



単純移動平均 (13週)   単純移動平均 (26週)   単純移動平均 (52週)

(出典：楽天証券)

## ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようようお願いいたします。

## 外国為替証拠金取引（FX）のリスクと費用等について

### 外国為替証拠金取引(FX)の取引にかかるリスク

外国為替証拠金取引（FX）は、取引通貨の価格変動や、スワップポイントの支払いにより、損失が生じるおそれがあります。また、外国為替証拠金取引（FX）は少額の証拠金で、その差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。また、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

### 外国為替証拠金取引（FX）の取引にかかる費用等

外国為替証拠金取引（FX）の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各通貨の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは通貨ペアごとに異なります。

### 証拠金について

〔楽天FX口座〕レバレッジコースに応じて取引金額の4%～100%(最大レバレッジ25倍)の証拠金が必要となります。

(法人のお客様の場合は、取引金額に当社が定める証拠金率(\*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

〔楽天MT4口座〕想定元本の4%以上の証拠金が必要となります。(法人のお客様の場合は、想定元本に当社が定める証拠金率(\*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

\*当社は、金融先物取引業協会が算出した「為替リスク想定比率」以上となる証拠金率を通貨ペアごとに定めております。「為替リスク想定比率」とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを使い算出されるものです。

### スプレッドについて【(例外あり) について】

通常時は広告表示のスプレッドでお取引いただいておりますが、為替市場における取引高の低下又は売買が一方向に集中しているなどの状況においてはスプレッドが広がる場合があります。また、広告表示の値は実際の取引時のスプレッドを保証するものではなく、お客様の約定結果による実質的なスプレッドが広告表示の値と合致しない場合がありますのでご注意ください。

なお、スプレッドの拡大は、以下のような状況において発生する場合があります。

- 平日早朝時（概ね6時30分～7時30分※サマータイム期間中は一時間繰り上がります）
- 国内外の金融市場休場日（海外のクリスマス休暇や年末年始など）
- 主要経済指標の発表前後
- 震災などの天変地異や政変又は金融・経済関連の重大な出来事などの突発事象の発生時

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

## 店頭CFD取引にかかるリスクと費用等について

### CFD取引にかかるリスク

CFD取引は、お取引の対象となる銘柄の価格変動、金利相当額、配当相当額、価格調整額の支払い、各国の経済、社会情勢、金融政策、金融指標等の変動により損失が生じるおそれがあり、投資元本が保証されたものではありません。また、CFD取引は差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため大きな損失が発生する可能性があります、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

### CFD取引にかかる費用等

CFD取引の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各銘柄の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは銘柄ごとに異なります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

### 証拠金について

株価指数CFDは個人口座、法人口座とも取引の額に対して10%以上、商品CFDは個人口座、法人口座とも取引の額に対して5%以上の証拠金が必要となります。

## 店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスクと費用等について

### 店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスク

当社の取扱う店頭通貨バイナリーオプションは満期時（判定時刻）に権利が自動行使されるヨーロピアンタイプのオプション取引です。取引対象である通貨の価格変動が予測通りとなった場合には利益が得られることもある反面、予想が外れ権利が消滅した場合、支払ったオプションの購入金額を全額失うこととなります。また、オプションの購入価格と売却価格には差（スプレッド）があり売却時に損失を被る可能性があります。

### 店頭通貨バイナリーオプション取引にかかる費用等

店頭通貨バイナリーオプション取引の取引手数料は無料です。

### オプションの購入価格について

1枚あたりの最大購入価格は999円です。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会